

2019/20 WEEKLY BULLETIN



国際ロータリー第 2790 地区 第 4 グループ

市原ロータリークラブ会報



第 2662 回例会 2019 年 10 月 2 日 (水) | SAA/ 安田会員 会報担当 / 川島事務局員

事務局 袖ヶ浦市椎の森 385 - 21 株式会社リプラス内 例会場 淡粋

- 点 鐘 篠田会長
- ソング 君が代 奉仕の理想 4 つのテスト
- お客様 公益財団法人市原市体育協会
理事長 下原正規様 事務局長 齊藤和夫様
- 会長挨拶

皆様こんにちは。

まず最初に、この度の台風15号により、被害を受けられた皆様に関心からお見舞い申し上げます。被害に遭われた皆様、復旧にあたられている皆様におかれましては、健康に十分ご留意のうえ、今後の作業等にあたって頂ければと願っております。

未だ、心配な状況が続いていますが、創立55周年記念演奏会が、市原を元気に千葉を元気にするきっかけになればと思います、中止にはせずに実施しました。

当日、令和元年9月22日(日)、市原市民会館大ホールにて800人を超える多数のご来場者様をお迎えして市原ロータリークラブ創立55周年記念演奏会「おらがまちのクラシックコンサート」を開催することができました。記念演奏会の開催にあたり、惜しみないご協力をいただきましたプロジェクト委員会をはじめ、会員皆様に、心より感謝いたします。

本日は、お客様として公益財団法人市原市体育協会より下原正規理事長様並びに齋藤和夫事務局長様、ようこそお越し下さいました。後ほど、ご挨拶をお願い致します。

10月は、国際ロータリー特別月間の「経済と地域社会の発展月間」ですが、日本独特の月間テーマが設定されています。それは、「米山月間」です。

ロータリー米山記念奨学会は、勉学、研究を志して日本に在留している外国人留学生に対し、日本全国のロータリアンの寄付金を財源として、奨学金を支給し、支援する民間最大の奨学団体です。ロータリー米山記念奨学会では、将来母国と日本との懸け橋となって国際社会で活躍する優秀な留学生を奨学することを目的としています。優秀とは「学業」に対する熱意や優秀性はもちろんのこと、「異文化理解、コミュニケーション能力」への意欲や能力に優れている点が含まれています。ロータリークラブを通して日本の文化、習慣などに触れ、社会参加と社会貢献の意識を育て、将来ロータリーの理想とする国際平和の創造と維持に貢献する人となることが期待されています。現在、年間の奨学生採用数は850人(枠)、事業費は14億円(2017-18年度決算)と、国内では民間最大の国際奨学事業となっています。これまでに支援してきた奨学生数は、累計で20,396人(2018年7月現在)。その出身国は、世界127の国と地域に及びます。

私からは、ほんの触り程度の説明となりますが、10の月間テーマは「米山月間」なので、今一度ロータリー米山記念奨学会について興

味をもっていたいただければと思います。

ロータリー米山記念奨学事業は、皆さまのご寄付によって支えられています。

日本の文化、日本人の心を世界各国からの留学生へ伝え、世界の平和と発展に貢献するこの事業に、ぜひ、手を貸していただければと、重ねてお願い致します。

簡単ですが、本日の会長挨拶とさせていただきます。

■委員会報告等

- クラブ管理運営委員会 本郷委員長
- 会員研修委員会 山本委員長
- 長期計画委員会 平野委員長
- 会員増強委員会 上野委員長

本日のメインプログラム

会員卓話

白鳥会員「私のロータリー観」

私の歩んできたロータリーの道

市原ロータリークラブ

白鳥 政孝

今回、市原ロータリークラブにおいて「私の歩んだロータリーの道」と題した卓話の機会を与えてくれて貴重な時間を割いていただき誠にありがとうございました。

私は市原ロータリークラブに入会したのは1981年9月30日で46歳の時でした。以来ロータリアンとして39年間在籍しています。現在、市原ロータリークラブでは最高齢者で85歳になりますから人生の半分はロータリーに関わっていたといえます。私よりクラブの先輩は三木さん、山田さん、上條さんです。

入会時の挨拶では並み居る市原市の重鎮と大企業の所長・工場長に何を喋ったか全く覚えていません。今の若い方の入会時の挨拶は堂々としていて立派なものです。今昔の感がします。

私の人となりを作りあげてくれたロータリーですから、今日の卓話は

ロータリー礼賛になります。

まずロータリーに入会してカルチャーショックを受けました。それはロータリーには哲学、思想があることでした。特に職業奉仕からの感化は実に大きかった。今までは自分の生計を立てるために自分の職業を懸命にやっていたのですが、ロータリーの職業奉仕を知るにつけ職業は自分の生計を立てるだけではなく、世の中が進化して分業の社会に発展してまいりました。その中にあって自分の職業は世の中の人たちが生活を営む上において無くてはならない役を担っていることだ。だから生計を立てることは副次的なことでは何をおいても人のお役に立つことであるとしているロータリーの哲学にははびれました。

ロータリーの標語にある”Service above self”「超我の奉仕」自分のことより他人のためになる、“He profits most who serves best”「最もよく奉仕する者、最もよく報われる」は実に素晴らしいですね。ロータリアンでなければこのような思想に触れることはなかったと思うと、ロータリーに入会してよかったなーと思います。

入会して3年たったらインターアクト委員長になり、京葉高校のIAと接しました。顧問の先生のいい加減さでIAがあきれて私の自宅で開催をお願いしますということで、2回ほど家でIAの例会を開いたことがあります。この年マレーシアのペタリングジャヤ RCとインターアクトクラブとの学生交換事業が始まりました。その準備のために交換学生のルールを作り、PJ側と何回かの通信の交換で完成し、第1回交換学生事業が始まりました。最初は受け入れで5人の学生が来日しました。期間は1ヶ月で正月を挟んでの受け入れでした。この時の自宅に受け入れた学生とはいまだに付き合っています。またマレーシアでも大変な歓待も受けました。

PJRCとの通信で世話になったのが極東石油の所長であった齊藤信さんです。齊藤さんは満州旅順高校の出身で同級生に「北帰行」の作者である宇田さん後にTBSの常務になった人で齊藤信さんは高校で旧知の間柄でした。齊藤さんは石油業界でコンサルタントとして活躍されてロータリーの「四つのテスト」は効果抜群であると話しておりました。また卓話で満州大連の終戦時に家の使用人（共産党のシンパであった）に救われたことから、国際親善は国対国ではない個人対個人との関係に本当の国際親善があると言っていました。感銘を受けました。

またこういうこともありました。入会したばかりで親睦委員会に配属され、ある時東大の客員教授であった李御寧（リーオリオン）さんが卓話できた時に隣に座り座持ちをするようにといわれました。「縮み志向の日本人」という名著を書いた人です。小さいものに美を求めた日本人の特性を書いた人です。盆栽、扇子、トランジスタラジオ、折詰弁当、折りたたみの傘、俳句・・・とても静かな人で話をさせていただいたことがありました。

この様なことは沢山あるのですが、なぜこのような得難い体験ができたかを考えてみると、与えられた委員会の務めをきちんとこなしていたからかもしれません。人のためにすればするほど素晴らしいことが体験できるロータリーは本当に素晴らしいです。スロバキアの学生による世界的に有名な民族舞踊団を市原市の大ホールで開催したことも良い思い出になっています。資金の捻出に知恵を絞り、スロバキアの大使館の紹介でワインやビール、宝石の販売、帰りの通路に現金箱を置いて総額で50万円ぐらいを得て事業の足しにしたことも、今に思えば知恵と実行力をいかんなく発揮していたと思います。

ロータリーだから経験させてくれて多くの人との出会いがありました。その出会いを通じて私は自分の人間形成ができてきました。民族、人種、宗教、国の差別のない人類は一つであると標榜するロータリー、

世界に120万人のロータリアンが同じ志で活動しているロータリーは、私の人生に豊かな彩を添えています。本来の目的でもある会社の経営にもロータリーで育まれた思想・哲学応用し社内の風通しをよくしております。

ロータリークラブの年会費はクラブによってまちまちですが、所属するクラブの会費はどの会員でも同一価格です。国際ロータリー会長であろうが、ガバナーであろうが会費は所属のクラブの会費だけです。そしてロータリーの権利を使用できます。もちろん義務もあります。

その大原則からすれば、費用対効果の上からもロータリーの教育的機能を十分に活用することが賢明ではないでしょうか。またそれは己の人格を作り、世に役立つ人になるのだと思うわけです。私はロータリアンであったから経験できたことがたくさんあります。機会があればお話ししたいと思います。ご清聴ありがとうございます。

■ニコニコ・ソーリー

箕輪会員 9/22に「55周年記念演奏会」皆様のおかげで無事終える事が出来ました。皆様にご協力感謝です。

木下会員 篠田会長、福原幹事コンサート成功おめでとうございます。とてもステキなコンサートでした。会場にいらっしゃった元会員の山崎邦夫様よりニコニコお預かりしました。

奉仕プロジェクト委員会より 挨拶運動（五井駅）に参加頂いた方は、悪天候の中ありがとうございました。姉崎・八幡宿駅は中止となりました。次回来年5月頃予定もご協力よろしくお願い致します。

始開会員 弊社パンフレットを配布させて頂きました。目障りをして失礼しました。

山崎会員 NY出張が無事に終了したので

白鳥会員 今日は卓話を聞いて頂きありがとうございます。

野口会員 早めに出る事になってしまい申し訳ありません。

星会員 9/22 55周年記念事業、不幸があり参加出来ず、すみませんでした。

篠田会長、福原幹事 本日は市原市体育協会、下原理事長、斉藤事務局長に来て頂きありがとうございました。白鳥会員本日は卓話色々勉強になるお話ありがとうございました。

■出席報告 前々回確定 65.3% 本日出席 31名
欠席 23名 本日出席率 62.0%

■点 鐘 篠田会長

第 2662 回 例会 淡粋のお食事です。



篠田会長 挨拶



本日の司会 安田会員



福原幹事 理事会報告



会長より西村会員に米山功労賞 感謝状を渡しました。



クラブ管理運営委員会 本郷委員長



会員研修委員会 山本委員長



長期計画委員会 平野委員長



会員増強委員会より上野委員長



白鳥会員より卓話「私が歩んできたロータリーの道」

